

介護部会 横浜西ブロック会議 報告書

実施日 2019年 9月 11日(水) 14:00~16:00

会議実施会場 横浜いずみ介護老人保健施設

参加人数 6施設 10名 参加 委任状 3施設
横浜いずみ、リハセンターさわやか、希望の森
きららの里、ナーシングピア横浜、ハートフル瀬谷 (順不同)

議事項目 “各施設の現状と問題点等”

内容

・防災について…

- 先日の台風15号による各施設での影響などについてのどのような影響が生じたか？
- 朝4時頃~午後2時頃まで停電となり、食事の提供・排泄介助など対応が困難であった
厨房も停電となり、食事提供が出来ず常備食で対応したが、
温め方や刻み対応の方への提供など戸惑うことが多かった。
停電により排泄介助時に苦慮した。(懐中電灯で行ったが見えづらかった)
災害時のマニュアルが存在していなかったため、対応に苦慮した。
- 災害時のマニュアルは存在しているが、内容を把握している職員が少ない。
- 台風接近時、公共交通機関が運休となったため
公共の交通機関で出勤している職員を早めに帰宅させる対応を行った。
また、翌日に置いても交通機関の遅れや運休・道路状況も渋滞が発生し
出勤が困難な職員もいた。
- 公共の交通機関がマヒする事が予測されていたため、徒歩圏内の職員に
出勤して頂くなど勤務変更を行った。
- 台風発生時、窓から雨が入ってしまい、フロアに水たまりが出来てしまった。
(施設の老朽化が影響している)

稼働率について

- 稼働率100%を目指しているが、入院される方が多い。
- 特養への入所が増えてきており月5~6名退所される月もある。
- 病院から入所されても、すぐに入院となってしまうケースが多い。
- 積極的な退所を促していない。
- 空床がない状態を維持している。ショートステイ利用者が1日5~6人
多くはリピーターである。(通所を利用されている方がショートステイを利用している)

人員不足について

- 介護補助職員を各フロア2名づつ配置し職員の業務の負担軽減につなげている。
主な業務として、シーツ交換などの業務を行っている。
- 病院からの入所が増え、医療面・介助面での負担が増え
職員のモチベーション低下につながってしまっているため
モチベーションをあげる工夫をしている。(承認欲求を満たす)
- 入職の募集を行っていても、面接に来られる方がいないため
人材派遣を依頼している。派遣の出入りが激しく指導面での負担が増えている。
- 夏休みに高校生がアルバイトに来ている。
毎年くる高校生がおり、利用者さまとも馴染みの関係性が気づけており
仕事面でも、指導せずとも動く事が出来ているため非常に助かっている。

次回開催について

日時 2019年 12月 11日(水) 14時00分~16時00分

会場 宮沢の里はなもも苑

テーマ「認知症専門棟での取り組み」